

私は楽にしててくださいね  
あげますから：♥抜いて♥

すりつぽど原稿疲れで  
溜まつてたんですね  
マスター♥

まさかジャンヌに  
こんな事してもらえる  
なんて：

はあう～  
はれら～

上グ釣ジヤンヌの  
目ロリ合ンヌの  
づテスわな  
かいスクない  
で舌一物に  
舌を這わせた

あおの：もしかして  
おはお風呂にしばらく  
すごい入れてないのですか？  
ごい匂いがします！

ごめんめっちゃ  
忙しくて  
シヤワ一浴びる暇も  
なかつたんだ：

ちゅふ

ふうン  
ちゅふつ  
どうりで…

ふーー

ちゅふ

ふ

刺亀嫌ジ  
激頭悪ヤ  
しのとン  
の裏惱  
ていく  
いを丁寧  
に舐めて  
顔で

レロ

レロ

レロ

おダそ思  
チメれつは  
きな女もい  
るのです  
から

思は  
ませんよ  
マス  
タ一  
固定  
概念は  
すよ  
私  
みた  
いに  
ぶるの  
かが

ぬれ  
はつ  
じゅ  
ぶつ  
クビ  
クシ  
てか  
わい  
い度  
です  
ね

マヌ  
タ一  
おち  
んぽ  
んぽ  
つづ  
めで  
すね

あの聖女  
のジヤン  
ヌが  
エラする  
なんて：

完刺出  
激し  
全に  
彼女の  
ペースだ

ブジ  
ボヤ  
ツン  
がブヌ  
ボツ  
徐々に  
破裂音を

俺は限界を迎えたつ  
フジヤンヌの献身的な  
ランチオに

ジャンヌ  
もうやばい！  
射精そだつ！

いじ受はじず  
つゆけいよぼ  
つろ止つろつ  
でもつめ♥つ♥  
射精まお口じゅ  
くじゅらじゅろ  
くださいぶぶつ  
ださいぶぶつ  
便所にして



うおつ！おつ！  
ああつ！ああ！

頭を突き抜ける快楽と  
ともにジヤンンヌの汁が口腔に  
吹き濁しちつぽん！が上がった

てゆるる

ちゅぶつ♥ すぞつ♥  
すごくエツチな雄の味♥  
マスターの濃い魔力と相まって  
頭がくらくらします♥

ジ溢れ心を細出なめなめとつてゆく

喉を鳴らしながらひたすら  
ジチヤンボをしゃぶりつくす  
みつめる俺はたたりつくな  
きなふを俺はたたりつくな  
つかつたことしかだ

あのもしよければ  
あこのままマスターの  
おちんぽを私の  
入れて欲しくていい  
おまんこに  
うかがい入る  
かよ

ありがとうジャンヌ  
本当に物凄く気持ちよかつたよ

いえ：私もマスターの  
チナチンポの匂い  
クエツセになつちやいそうです  
♥

俺は彼女の  
入れにただ  
かできな  
か頷くことし  
くことし  
申しこと  
かで



ジヤンヌは肛門を  
ヒクつかせながら  
おまんこをぎゅぎゅつと  
締め付けてくる  
もうイきそうなのだろう

あつ  
魔力  
ああ  
ふり  
含んだ

このままジヤンヌの  
どすけべマジンコンヌの  
射精すよつ！

睾丸から  
こみあがら  
つてくる  
精液を子宮口に  
吐き出した



ぶぴゅつ：ぴゅつど。ふ……  
射永遠精とも思える  
きつ精がようやく止まつた  
膣口から締まつていった  
力が抜けた……

初射  
こんなに  
精しなに  
てだよ：

私は一  
つは一  
つもこ  
んなに  
でもまだ  
の初め  
てです  
：♥

ジヤンヌは肉付きの良い  
尻を俺の方に押し付けた  
再びおまんこを搾りだした





















